



【取扱説明書】

〈品質保証書付〉



APPROVED

by FMVSS

FMVSS213
米国連邦自動車
安全基準合格品



このたびはトラベルベストをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この「取扱説明書」と添付の「保証書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- お読みになった後は、「保証書」とともに大切に保存してください。



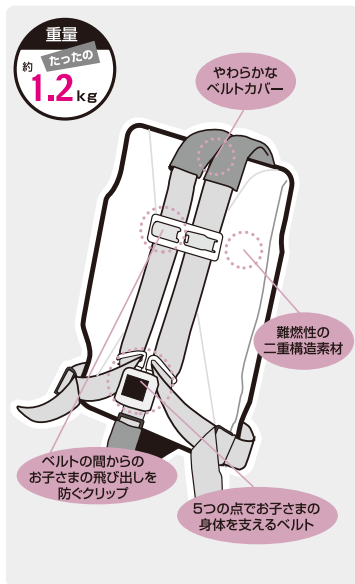
重要!

**子供をけがや死に至る危険から守るため、
この説明書の指示には必ず確実に従ってください。**

車が衝突した時、どんな場合でもこのトラベルベストが子供をけがや死から守る、と保証できるわけではありません。しかし安全運転をし、このトラベルベストを正しく使えば、衝突してもけがや死の危険を少なくすることはできます。大切な子供の命には変えられないことですから、この説明書に書かれた指示を確実に読み、必ず従ってください。

- トラベルベストをお使いになるときは、取り付ける車の説明書も必ず参照してより安全に確実に取実に取り付けてください。
- トラベルベストをお使いになる前にこの説明書をすべてお読みになり、正しい使い方を理解してください。子供の安全をもっとも危険にさらすことに関しては、「警告!」で示しています。
- ご質問、お問い合わせは(株)日本育児まで。

もくじ



■ご使用前に必ずお読みください	3
■トラベルベストご使用前の確認と注意	4
■これだけは必ず守ってください	5
■シートベルトの種類とトラベルベストの取り付け注意点	6
■ロッキングクリップが必要ですか？	7
■トラベルベストの調節	8
■2点式シートベルトへの取り付け方	9
■3点式シートベルトへの取り付け方	12
■トラベルベストを安全に正しく取り付けるために	17
■車のシートベルトはマニュアルですか？	18
■再度チェックを！	19
■その他の注意事項	20
保証書	22

ご使用の前に必ずお読みください

- このトラベルベストは、**体重11kgから18kgまで**の子供用です。ただし、子供の頭の真ん中あたりが、車の背もたれよりまだ低い位置にある場合、かつ子供がおとなに支えられなくても、自分でまっすぐ座れる場合にのみお使いいただけます。
- このトラベルベストはきびしい「衝突テスト」に合格し、**アメリカ自動車安全基準**に合致しています。この基準は**日本の国土交通省でも認められています**ので、安心してお使いください。



- 親は子供にとってはじめての先生であり、お手本です。もし親がいつもシートベルトを締めていれば、子供はシートベルトをすることはごくあたりまえのことだと思うでしょう。**車に乗れば必ずシートベルトを締める、全員が締めなければ発車しない。**と厳しいルールを決めてください。例外を認めてはいけません。

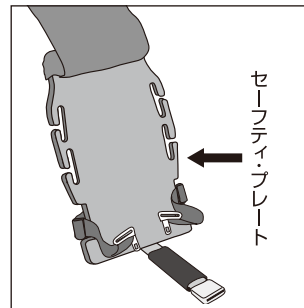
警告 ⚠

車が衝突あるいは急停止した場合、子供が大変なけがをしたり死に至ったりするという、危険な状態を招く恐れがあります。この「警告!」の指示には必ず従って、緊急の事態に備えてください。

トラベルベストご使用前の確認と注意

[確認]

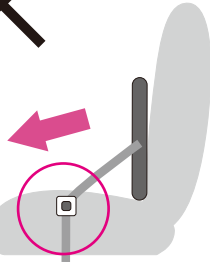
- このトラベルベストはFMVSS (アメリカ自動車安全基準) に合格した商品であり、又日本の国土交通省にも認められていますので安心してお使いください。
- トラベルベストは、本体背もたれの部分にセーフティ・プレートを使用しています。(右図) 万が一の衝撃時には、車のシートベルトがトラベルベストをしっかりと固りと固定し、お子様を守ります。



■取り付け不可のバックルの位置



バックルが座席の中央にある場合

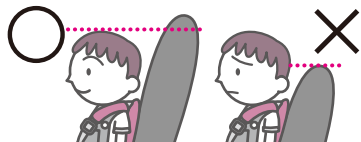


[注意]

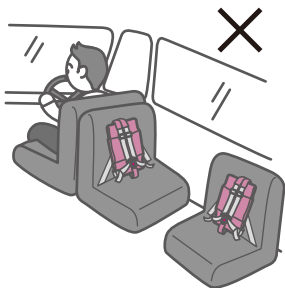
シートベルトのバックルの位置が座席の中央にある車輦には取り付けられません (左図参照)。

警告 ⚠

これだけは必ず守ってください



- 子供の頭の真ん中あたりが、**すでに車の背もたれ、あるいはヘッドレストを超える場合は、ご使用にならないでください。**
- このトラベルベストは、体重が**11kgから18kgまで**の子供用です。
- アメリカ自動車安全基準によると、子供用安全ベストを取り付けるとき、安全性が高いのはほとんどの車の場合、**後部座席**です。



- このシートは、**必ず車の進行方向に向けてお使いください。**その他の使い方はしないでください。

●回転する座席、またロックしていないと背もたれが前に倒れるシートには、絶対に取り付けなくてください。(車の取扱説明書をご参照ください。)

●トラベルベストを取り付ける前に、**車のシートベルトをチェックしてください。**車の腰ベルトが確実に、安全に固定できる場合にのみ、トラベルベストを取り付けてください。

●トラベルベストをご使用にならない場合は、**車にしっかりと固定するか、あるいは車の中から取り外してください。**万一車が急停止あるいは衝突したとき、トラベルベストが固定されていないと、車内の人を傷つける恐れがあります。

●**部品がこわれたり、なくなったりしたときは、**トラベルベストを使わないでください。ベルトが切れたり、傷んだり、損傷したりした場合も、決してお使いにならないでください。また**油をささないこと。**絶対にご自分の判断で部品を変えたり、別のもので代用したりしないようにしてください。

●車の走行中は、決して**子供をトラベルベストから離さないでください。**また子供の無理を聞いて、トラベルベストをはずすようなことはしないでください。

●衝突事故を起こした場合、そのあとも続けて使わないでください。**必ず新しい商品と取り替え**てください。

●トラベルベストの付属品は、必ず**コスコのものをお使いください。**

●このトラベルベストは、**飛行機用としては認可されていません。**

チェック!!

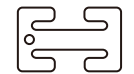


シートベルトの種類とトラベルベストの取り付け注意点

シートベルトの種類	特 徴	⚠ 警告 トラベルベストの取り付け注意点
ELR (緊急ロック式 ベルト巻取装置) 付 3点式シートベルト	ELR付シートベルトとは、ベルトをゆっくり引き出せば自由に入出力するが、急に引き出したり、急ブレーキ等のショックを与えるとロックされるシートベルト。自動車の3点式シートベルトのほとんどにELRが使われています。	走行中シートベルトが緩み、トラベルベストがずれる危険があります。 肩・腰連続ベルトタイプには必ずロックングクリップをご使用ください。 腰ベルト側にELRが付いた座席には、トラベルベストを取り付けしないで下さい。
ELR付2点式シートベルト	肩ベルトのないELR付腰ベルト。	トラベルベストを固定することができませんので、 取り付けしないでください。
ALR (自動ロック式ベルト 巻取装置) 付2点式・ 3点式シートベルト	シートベルトを引き出す途中で手を止めるとベルトが自動ロックされ、それ以上引き出せない。	トラベルベストを固定するのに必要な長さのシートベルトを 一気に引き出してください。
NLR (非ロック式ベルト 巻取装置) 付2点式・ 3点式シートベルト	ロック機構がなく、シートベルトを全部引き出し、長さ調節して使用する。	巻取り装置からシートベルトを全部引き出し、トラベルベストに合わせて シートベルトの長さを調節し固定してください。
マニュアル式2点式・ 3点式シートベルト	巻取装置のない2点式・3点式シートベルト	トラベルベストに合わせて シートベルトの長さを調節し固定してください。
A/ELR (チャイルドシート 固定機能) 付2点式・ 3点式シートベルト	通常は、ELRベルトとして機能しますが、ベルトを全部引き出すと固定機能が働き、ベルトを戻すと自動的にロックされます (ALR)。ベルトをすべて戻したときには固定機能が解除されELR機能に戻ります。	固定機能を使用して固定してください。

ロックングクリップが必要ですか？

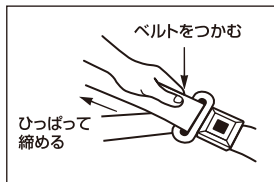
車にトラベルベストを取り付ける前に、シートベルトを締めてみてください。締めた後、腰ベルトをひっぱって、もしベルトがゆるむようであれば、シートベルトを固定するために右図**ロックングクリップ**が必要です。



ロックングクリップ

メモ 腰ベルトだけのELRベルト、オートマティックのシートベルト、ドアあるいはシートの横から出ているシートベルト、座席の中央にバックルのあるシートベルトにはロックングクリップを取り付けることはできません。

ロックングクリップの取り付け方: 13ページの座席への取り付け方をご参照ください。



1 トラベルベストの切り込みに車のシートベルトを通し、固定します。肩ベルトをひっぱってたるみを取り、腰ベルトをしっかり締めます (左図)。

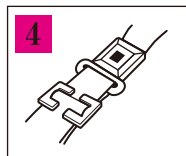
2 ラッチプレートの上の部分で両方のベルトをつかんで、バックルからはずします。

メモ もしバックルがシートの中に隠れてしまうようであれば、シートの上にひっぱり出して、できるだけラッチプレートに近付けてください。



3 肩と腰のシートベルトをロックングクリップに通します

4 もう一度バックルにはめます。腰ベルトをきちんと締め、トラベルベストをしっかり固定します。もし確実に固定できなければ、ロックングクリップをもう一度はずし、最初からやりなおしてください。



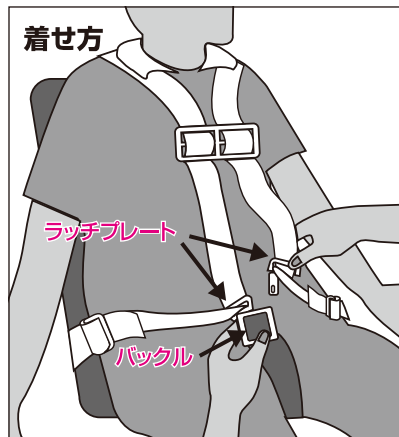
警告 ⚠

ロックングクリップが必要であれば必ず取り付け、トラベルベストが正しい位置からずれないようにしてください。もしトラベルベストをしっかり固定できない場合は、取り付ける位置を変えてください。

トラベルベストの調節

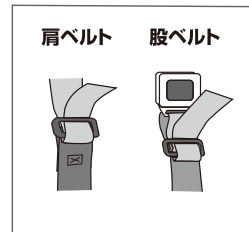
トラベルベストを車に、早く簡単に取り付けるために、**まず子供に装着してベルトの長さを調節してください。**
子供が衣類を脱いだり着たりした場合は、トラベルベストをもう一度調節しなおしてください。

- 1** 子供にトラベルベストを着せます。
脚の間から中央の股ベルトをひっぱり、バックルにカチッと音がするよう、両方のラッチプレートをはめてください(下図)。



- 2** 次に肩ベルト(下図)を調節します。

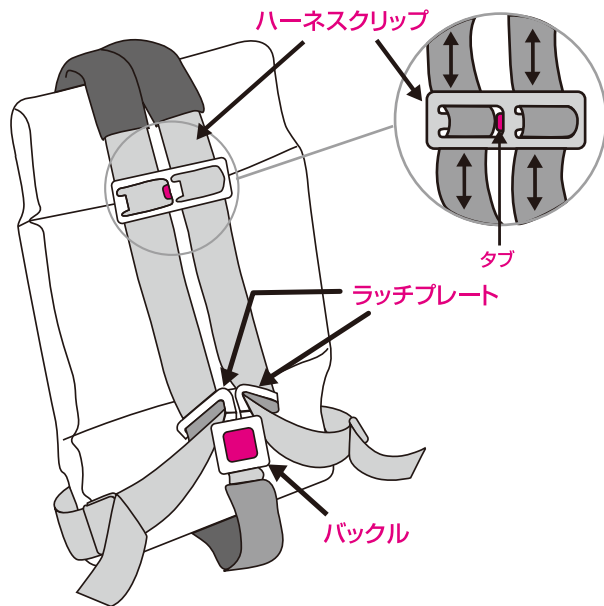
- 3** 股ベルト(下図)を調節して、バックルがちょうど子供の腰あたりか、少し上になるようにします。ひもの下に指を一本入れてみて、指がすべるくらいに締めてください。



調節方法(肩ベルト・股ベルト)



2点式シートベルトへの取り付け方

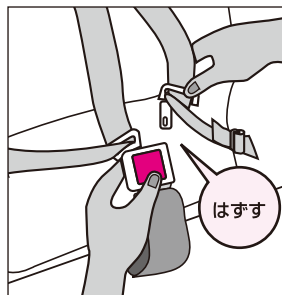


1

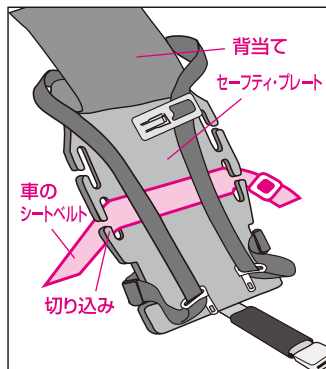
トラベルベストを車のシートに立ててください。タブを押して「ハーネスクリップ」をはずします(左図)。

2

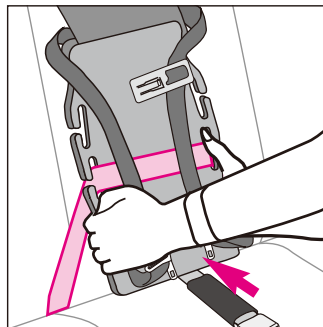
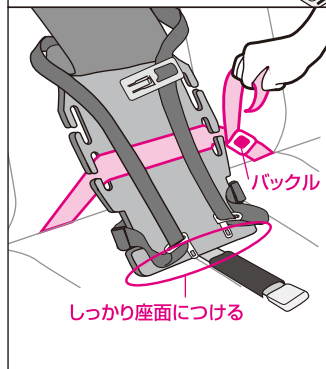
バックル・ボタンを押して、ラッチプレートを股ベルトのバックルからはずし、肩ベルトを背当ての両サイドへずらしてください。



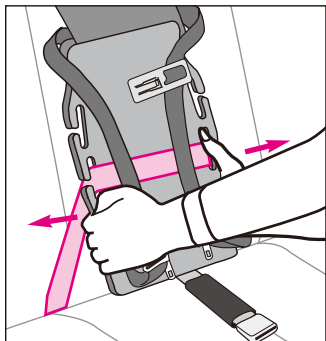
股ベルトは座席の前方へ引いておいてください。



3 背当てを上をめくりあげます。車のシートベルトをセーフティ・プレートの前面を押さえるように左右下側の切り込みに通します。車のシートベルトをバックルにはめ、シートベルトを絞り、しっかり固定します。このときセーフティ・プレートの下部分が、必ず座面についているよう確認してください。



4 セーフティ・プレートを立てて車の背もたれにぴったり合わせます。



5

トラベルベストを前後左右に動かしてみてください。しっかり固定されていればシートベルトは緩みません。

※トラベルベストが固定されていない場合は、6～10ページを参照の上もう一度最初から取り付けをやりなおしてください。



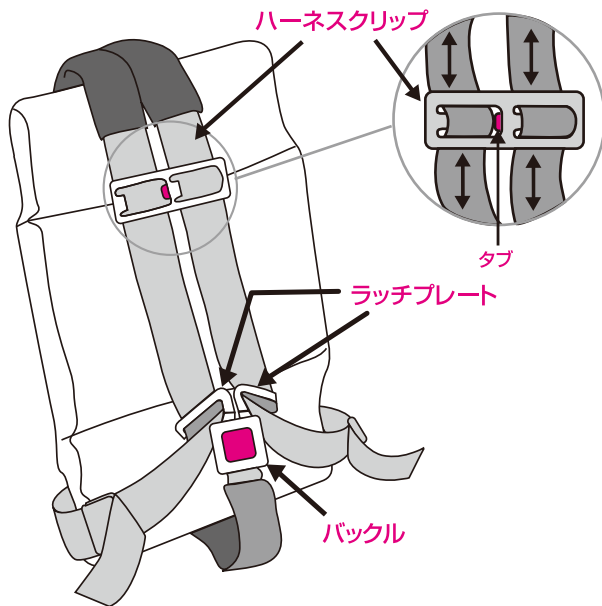
6

背当てを下ろして背もたれの下まで包み込むようにかけてください。座席座席への取り付けはこれで完了です。15ページの⑦へお進みください。

警告 ⚠

手順を誤ったり、他の方法で使用することは、絶対にやめてください。
けがや死亡事故につながる恐れがあります。

3点式シートベルトへの取り付け方

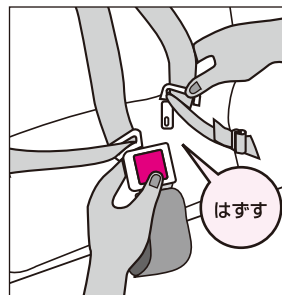


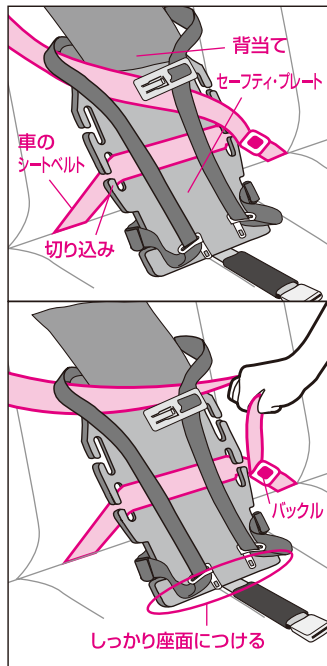
1

トラベルベストを車のシートに立ててください。タブを押して「ハーネスクリップ」ずします(左図)。

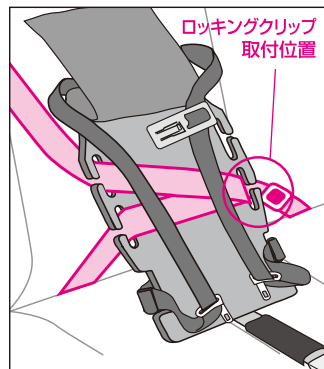
2

バックル・ボタンを押して、ラッチプレートを股ベルトのバックルからはずし、肩ベルトを背当ての両サイドへずらしてください。



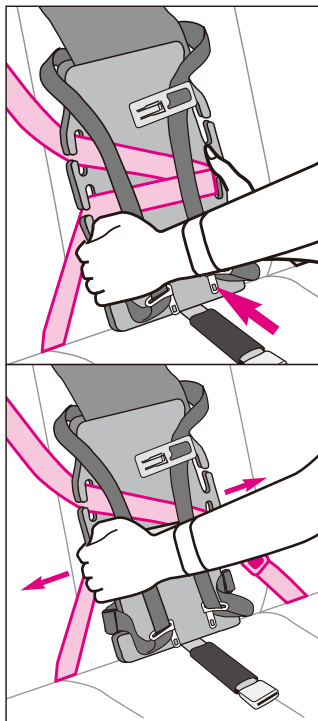


3 背当てを上あげます。車のシートベルトをセーフティプレートの一方の脇の下側の切り込みに通し、セーフティプレートの前面を押さえるよう渡して、もう一方の下側の切り込みに通します。車のシートベルトをバックルにはめます。ベルトを絞り、しっかり固定します。



4 肩側のシートベルトも左図の通りに切り込みを通し、腰側のシートベルトのたるみがとれるまで絞ります。シートベルトの種類によって緩みを防止するために、ロックングクリップが必要です。

※ロックングクリップの取り付け方は、6・7ページを参照してください。



5

セーフティ・プレートを立てて車の背もたれにぴったり合わせます。トラベルベストを前後左右に動かしてみてください。しっかり固定されていればシートベルトは緩みません。

※トラベルベストが固定されていなければ、6・7・12・13ページを参照の上もう一度取り付けをやりなおしてください。

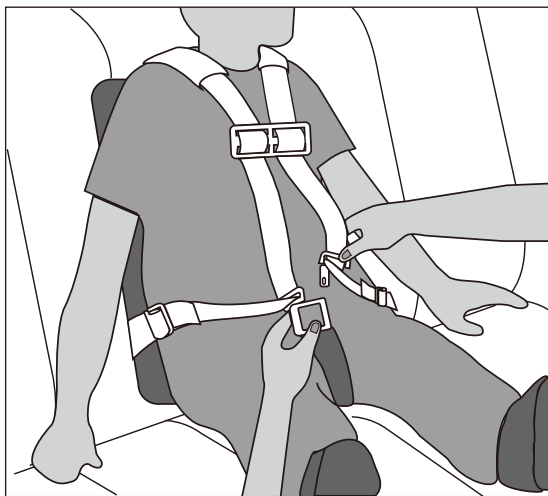


6

背当てを下ろしてセーフティ・プレートの下まで包み込むにかけてください。座席への取付けはこれで完了です。

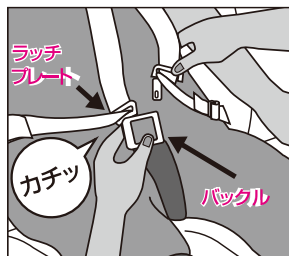
警告 ⚠

手順を誤ったり、他の方法で使用することは、絶対にやめてください。けがや死亡事故につながる恐れがあります。



7 背当てが背中にぴったりつくように子供を乗せてください。トラベルベストの肩ベルトを、子供の肩にかけてください。

8 股ベルトを脚の間からひっぱり、ラッチプレートをはめ込みます。このときバックルでカチッと音がするように、**しっかりはめ込んでください**。肩ベルトを上につっぱったり、股ベルトを下に引いたりして、バックルがしっかりロックされているかどうか確かめます。



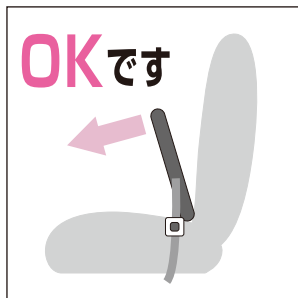
9 「ハーネスクリップ」を、子供の胸の中央あたりにくるようにしてください。

10 トラベルベストの肩ベルトの下に指を一本入れてみて、指がすべるくらいがちょうどいい付け方です。

注意 ⚠

- 子供がトラベルベストを使うときは、車のシートベルトおよびトラベルベストのベルトが、すべて**しっかり固定されているかどうか、常に確認してください。**
- 背当ては、必ずかぶせて**ご使用ください。

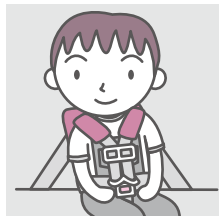
- トラベルベストを取り付けた場合、車のシートベルトの構造上、多少下記のイラスト状態になりますが**問題ありません。**



- お子様を座らせる時は、トラベルベストのセーフティ・プレート**車のシート角度に合わせた状態**でご使用ください。

トラベルベストを安全に正しく取り付けるために…

- このトラベルベストは、**子供を確実にシートに座らせておける場合**にのみお使いいただけます。もしも子供がからだをねじってぬけたり、ベルトがゆるんだりすると、大変危険です。
- トラベルベストの左右下部の切り込み部分を持ち、手前に引っばってみてください。もし4～5cm前へ動くようであれば、車のシートベルトを**次の要領でもう一度点検してください**。



点 検

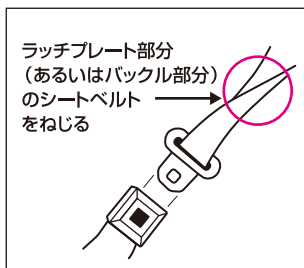
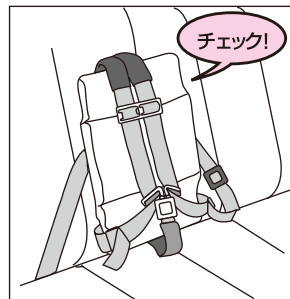
- トラベルベストの上から車の腰ベルトを強く引くと、ベルトがのびますか?**もし伸びたら、そのベルトは衝突した場合にのみ働く、特殊なシートベルトです。このタイプのシートベルトは、走行中もしっかり固定するベルトに取り替えることができます（これについては、車の取扱説明書をご参照ください）。もし、取り替えできない場合は、通常の場合も確実に働くベルトのある場所を捜し、その位置にトラベルベストを付け替えてください。後部座席中央の腰ベルトをお試しください。
- 車のシートがリクライニング及び前後にスライドできる場合は、リクライニングさせ、シートを後方にスライドしてからトラベルベストを通常の方法に沿って取り付けてください。その後、車のシートを起こし前にスライドさせると楽にしっかりと取り付けることができます。※シートを戻す前は多少緩めになっていても大丈夫です。



車のシートベルトはマニュアルですか？

マニュアルベルトは、次のようにチェックし、調節してください。

- 1 まず腰ベルトをできるだけしっかり締め、トラベルベストを前に、両横に押したりねじったりします。
- 2 それでもトラベルベストがゆるんだりしなければ、安全です。そうでなければ、しっかり固定できる位置に移し変えてください。それでもベストがゆるんでいれば、次の項目をお読みください。
- 3 もしラッチプレート側のベルトの長さが、すべて固定できなければ、下図のようにラッチプレートを逆にねじってください。もしバックル側のベルトの長さが固定できなければ、同様にバックル側をねじって、もう一度腰ベルトを締めてください。



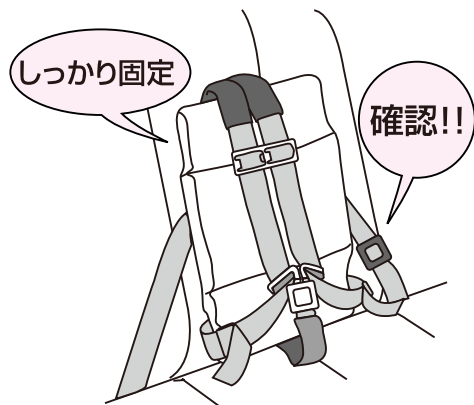
ラッチプレート部分
(あるいはバックル部分)
のシートベルト
をねじる

警告 ⚠

ベルトをねじったあと、取り外しボタンは外側に向けておいて、緊急の場合に取り外しやすいようにしてください。

- 4 トラベルベストがしっかり固定されているかどうか、もう一度“1”の要領で確かめてください。また腰ベルトがゆるむようであれば、トラベルベストを付ける位置を変えてください。この場合のシートベルトのすべりを、ロックングクリップで防げません。ロックングクリップについては、7ページの説明をお読みください。

再度チェックを！



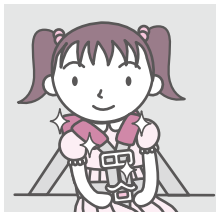
トラベルベストが、車のシートベルトにしっかり固定できないとき

まずトラベルベストを押さえ付けて、シートベルトのたるみを取ります。このときシートベルトのバックルがトラベルベストにあたって、固定しにくくなっていないか確かめてください。7ページをもう一度見て、ロッキングクリップが必要かどうか確認してください。他のベルトについては、もう一度9～18ページを見てチェックしてください。それでもベストを固定できない場合場合は、取り付ける位置を変えてください。



ロッキングクリップ

その他の注意事項



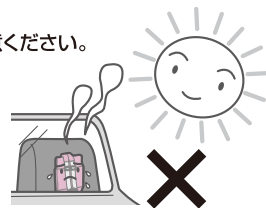
汚れをとるために

- 素材を傷めたり、傷つけたりすることがありますので、ドライクリーニングおよび強力な化学薬品の使用は避けてください。
- プラスチック、ビニールおよび金属部分は、湿らせたスポンジか布で拭いてください。
- ベルトは中性洗剤で洗って、自然乾燥してください。
- バックルは湿らせた布で拭いてください。油をさしたり、水につけたりしないでください。

気候があたたかくなったとき

暖かくなると、トラベルベストも熱くなります。いつも快適にベストを付けられるよう、次のことにご注意ください。

- 常に日影になるところに駐車して、トラベルベストを直射日光から守ってください。
- シーツや毛布などでトラベルベストを覆ってください。
- やけどしないよう、子供を乗せる前にトラベルベストのシートや金属部分が熱くなっていないか、確かめてください。



部品の注文・取り替え

トラベルベストの部品のご注文・取り替えは、(株)日本育児までお問い合わせください。電話か葉書でお願いします。(お買い上げ日、販売店をご確認の上、お問い合わせください。)

カバー・ベルト 表示

カバー：ポリエステル・ウレタンフォーム
ベルト：ポリエステル

※タンブラー乾燥はお避けください。



この商品は細心の注意のもとに製造されておりますが、
万が一商品に欠陥があった場合は、ただちに当社までご連絡ください。

保証について

- この商品は保証書付きです。
- 保証書は日本育児または、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理については、(株)日本育児または販売店にご相談ください。修理によって機能維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。

生産物賠償責任保険について

当社はトラベルベストを安心してお使いいただけるように、品質については細心の配慮をいたしております。この取扱説明書にしたがって正しく取り付け、正しい方法でお使いになったにもかかわらず、製品の欠陥によりお子さまの身体に損害をおかけした場合は、その損害を補償するために、保険会社と「生産物賠償責任保険」の契約を結んでおります。事故が発生した場合は、ただちに当社までご連絡ください。

- ご注意:この制度は、傷害などの身体的な損害についてのみ補償するもので、製品の品質に補償するものではありません。

保証書

本製品は当社の厳密な品質検査に合格したものであり、その品質を保証いたします。お買い上げ日より1年以内に取扱説明書の注意書にしたがって、正常な使用状態で使用して故障した場合には、下記の保証規定により無償修理いたします。

保証規定

- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。
- 修理は当社、またはお買い上げの販売店にて受け付けます。
- 修理の際は必ず保証書をご提示下さい。ご提示のない場合は有料となります。
- お買い上げ年月日、お客様の氏名、住所、販売店名のご記入がない場合、又はそれらを訂正した場合は無効となります。
- 次のような場合には保証対象外となり、保証期間内でも有料となります。
 - 使用法の誤り、または乱用による故障。
 - 不当な修理、改造、分解掃除等による故障。
 - 天災、火災による故障及び損傷。
- 保証対象外の修理品の運賃等、諸掛り費用はお客様にてご負担願います。
- 本保証書は再発行致しません。大切に保存して下さい。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

品名	トラベルベスト			保証期間	1年	住所
	お買い上げ日	年	月	日		
お客様	ご住所	TEL				販売店名
	ご芳名					
見本						
様						

総発売元

株式会社 **日本育児**

本社

〒542-0081 大阪市中央区南船場3-11-24 日本信販御堂筋ビル5F

TEL.06-6251-7420

東京営業所

〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町 2-7-11 松下繊維ビル4F

TEL.03-5644-7137

<総発売元>

株式
会社 **日本育児**

本 社

〒542-0081

大阪市中央区南船場3-11-24日本信販御堂筋ビル5F

TEL.06-6251-7420

東京営業所

〒103-0002

東京都中央区日本橋馬喰町 2-7-11 松下繊維ビル4F

TEL.03-5644-7137